

朝日町教育委員会8月定例会会議録

1 日 時

令和7年8月26日（火）午前9時25分から午前10時48分まで

2 場 所

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」会議室

3 出席委員

教 育 長	堀 俊 一	（以下「教育長」という。）
1 番 委 員	五十嵐 義 一	（以下「議長」という。）職務代理者
2 番 委 員	井 上 幸 弘	（以下「2番委員」という。）
3 番 委 員	橋 間 博 美	（以下「3番委員」という。）
4 番 委 員	海 野 睦	（以下「4番委員」という。）

4 職務のため出席した者の職氏名

教 育 文 化 課 長	早 坂 健 一	（以下「課長」という。）
主 幹	鈴 木 誠	（以下「主幹」という。）
課長補佐兼学校教育係長	菊地 早百合	（以下「菊地補佐」という。）書記
課 長 補 佐	佐々木 直美	（以下「佐々木補佐」という。）
課長補佐兼室長補佐	海 野 裕 喜	（以下「海野補佐」という。）
指 導 主 事	齊 藤 絵 里	（以下「指導主事」という。）
生涯学習係長	白 田 淳	（以下「白田係長」という。）

5 会 議

① 開 会

課長より、開会宣言

② あいさつ

教育長より、あいさつ

③ 会議録署名委員指名

課長より、4番委員を指名したい旨を諮り委員全員が了承

④ 前回の会議録確認

議長より、7月定例会の会議録について質疑の有無を確認し、委員に諮り全委員が異議なく承認

⑤ 教育長委任事項報告

教 育 長 - 日程的な事項及び当面の日程について報告

議 長 - 教育長委任事項の報告について質疑の有無を確認（質疑・意見なし）

⑥ 報告事項

白田係長 - 令和7年度朝日町エコミュージアムコアセンター創遊館舞台照明操作卓等改修工事請負契約の締結について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）

海野補佐 - 義務教育学校の進捗状況について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認

2番委員 - 国庫補助がこんなに減っている。基準が変わったからなのか。建設費はもっと

増額になるのがわかっていて、60億円のままでいいはずはない。議会へも説明は必要だし、青天井の予算ではない。1年分の町予算額を使うことになるのだから本当にいいのかという疑問につながる

海野 補佐 - 国庫補助の基準は、学校の必要面積に㎡単価をかける方法で今までと変わっていない。昨年度までは、学校面積を確定しておらず概算額で見積もっていた。国庫補助の必要面積算定で様々な数字の提出が必要で、昨年度は正確な数字が把握できていなかった。これらのことで今回の金額に差が出た。事業費について令和5年度に60億円と示したが、現時点での算定に置き換え調査をしなければならないが、プロポーザルで設計業者を決定したのち、設計業者と必要面積、資材単価等を協議しながら事業費を決定していきたいと考えている。何度も増額があっては具合が悪いので、今後設計の中での総額変更の方向で進めて行きたいと考えている

2 番 委 員 - 確実な面積で算定をしての国庫補助額ということか。入札不調で延期の話も聞く。3年、4年後がどうなっているのか。予測がつかない部分があるが確実に積み上げていってほしい

海野 補佐 - 入札に耐えうる予定価格の算定をしていく。市場価格を反映し、入札不調にならないようにする

教 育 長 - 坪単価推定約180万円でも入札不調で、現在当町の計画は約130万円である。今、どのくらいで入札できるのか検討中である。町年間予算をそのまま使うような大規模プロジェクトであり、簡単に上げることもできない。だとすると必要最小限、ミニマルな学校、教育課程に必要な建物の検討を設計の段階で盛り込んでいきたい。今の計画にあるもので、例えば小体育館と武道館を兼ねるとか折り合いをつけて、いろいろ考えていきたい。スクール・コミュニティを外さずにこれから決定になる設計業者と詰めていきたい。物価高騰、建設業界の人手不足、働き方改革が進んでいる状況を見ると今後1年半ほどでどう変わっていくのか悩ましい思いである。町当局にも働きかけをしていく

2 番 委 員 - 寒河江市の統合中学校の建設があり、西村山郡で大きな建設工事が重なる。業者の確保が難しくなる懸念もある

3 番 委 員 - 話しを聞いて本当に大変なことと思う。準備委員会、事務局が知恵を出していないといけないと思うが、教育長がおっしゃるとおり、ミニマル、変えられるところは変えていくことが大事。そうすることもまた詳しく検討が必要になるが、町民が不安にならないようにしてほしい。よろしく願いしたい

議 長 - 一番大変なところにきているが、頑張ってもらいたい

教 育 長 - 寒河江市では統合中学校の創設準備委員会を立ち上げたと同った。坪単価予算は当町とあまり変わりなく、予算について大きな悩みであると言っていた。用地は県の土地なので、その協議も進めながら、設計業者を決めるプロポーザルを行っていくとのことであった

主 幹 - 令和7年度区域外就学の許可取り消しについて報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）

⑦ 附議事件

議 長 - 議第17号令和8年度使用教科用図書の採択について説明を求めた

指 導 主 事 - 議案書及び資料により説明

議 長 - その他質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決

議 長 - 議第18号令和7年度朝日町教育委員会事務事業点検・評価（令和6年度分）につ

- いて説明を求めた
- 課 長 - 議案書及び資料により説明
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認
- 3番委員 - 総括のところを読ませていただいたが、いいアドバイスやアイディアが載っていて、取り入れられることはやっていただきたいと思う。また事業の方向性で例えば熱中症対策としてスポットクーラーの導入など次年度に実現していて、こういう事例は嬉しくなった
- 2番委員 - 外部評価委員の意見は、今までにないほど、教育委員会の活動を頑張っているね、またできないことはこのようにしたらいいのではと、全体的に励ましていると感じた。なかなか先行きが厳しい状況であっても、義務教育学校に向けて、学校教育、生涯学習を結び付けようとしているところなど方向性も出していただきいい総括だと思った。重要な指摘と思ったのは、外国語活動推進事業で、今回、海外派遣ができなかったし、大きい予算の事業であるので、ここで見直しし、全体の底上げをする方向性はいいと思う。保育園から英語に力を入れているので、計画的にたくさんの生徒が関わりのある事業のほうがいい。生涯学習のところでは、3つの公民館が連携して事業をしているのだが、「成果と課題」に記載がなかった点はどうなのか。あと、集める公民館活動から出向く公民館活動という表現はどういった意味なのか
- 教 育 長 - 中学生海外派遣事業に関しては、考え直さなければならない時期との指摘を受けた。あさひ未来学園の開校に向けて、学校運営部会の中でも、大きな学校行事について話をしている。あさひ未来学園になったら中学生海外派遣事業ではなく、9年生の時にゆかりのある台湾などを視野に入れて海外へ修学旅行をするなど検討している。今の修学旅行での外国語研修に係るところは学年を下げて行うなども検討する。予算、保護者負担が伴うものなので十分に検討をしていく
- 課 長 - 評価委員会の中では、公民館事業について評価をいただいている。高齢者学級等、3つの公民館に集まるのが難しい状況になっているので、自治公民事業を例えば共催でやっていくことも考えていきたい
- 白田係長 - 各公民館事業の連携はしていることなので、「成果と課題」に盛り込むようにする
- 4番委員 - 総括のところを読ませていただいたが、町民の減少、少子化、高齢化、コロナ禍で、今まで地区で行ってきた行事がどこもなくなってきている。当時先頭に立ってくれた方々が引退してしまい、私たちの世代に交代になってきてしまった。先輩方はまだまだお元気なのでまた参加してもらって行事がやれたらいいと思う。また住んでいる地区にどんな文化財があるのかわからない人が多いと思う。記載にあるようにデータベース化して簡単に調べられるようにするのはいいと思った。文化財に限らず、町のインスタグラムなどでイベントを紹介しているが、最近だと八ッ沼大名行列がアップされており、映像と説明文がセットになっていてわかりやすく、面白かった。今後もこういった情報をどんどん紹介してほしい。高齢者の方の事業、私の地区も認知症予防体操などの健康教室があり、家族も誘い合いながら参加し、楽しかったと言っていた。そういう活動も増やしてもらえると自分の足で行けて、みんなで誘いあって参加できるのでありがたい
- 白田係長 - 文化財のデータベース化について、義務教育学校創設に向けて各学校でも町の宝の整理を行っているところである。子どもたちの学習に合わせながら、自分の地区にどんな文化財があるか、そういった部分の整理ができればいいと考え

ている。今すぐはむずかしいが、インターネットを活用して、手軽に見てもらえるような環境を整備していきたい。公民館活動についても待っているだけでなく、自治公民館と連携していくことが大事だと思う。高齢者大学など地元の公民館だと近所の方も参加できるんだけどと言った声があり、そういった声を大切にして、足で歩いていけるとところに私達が出向くというふうに転換していくことも考えていかなければならない。できること、できないことを整理してより良い活動につなげていければと思う

2番委員 - 図書館事業について、義務教育学校の中で町立図書館と学校図書館をどういった体制にしていくのか。保育園あたりから、分館として絵本コーナーなど残せないかななどの話もある。そういったところもきちんと整理していく必要があると思う

3番委員 - 文化振興費のところだが、年間を通したギャラリーの活用が出来ていないとあったが、活用計画はどのようなになっているのか伺いたい

白田係長 - ギャラリーの展示について、例年展開しているものはしているが、お知らせ板等による周知で、展示をしていた実績があったのかわからない。そういった方法で、自分の趣味とか、楽しんでいるものを展示していけるような声がけをしていきたい。スペースがもったいないので、計画的に周知しながら展示してもらえよう環境を整えていきたい。

3番委員 - 動画とかで地区のものを紹介しよう、展示しよう、動画も自分で見てみようとなっていけばいいと思う

白田係長 - 文化財はデータベース化すると、気軽に見れるなどのメリットが出てくる。民具の展示を夏と冬に実施しているが、こういったものも整理・検証していくことで普及啓発もできるのではないかと思う。今回、八ッ沼の大名行列が8年ぶりに実施になったが、区で動画撮影を外注している。補助金を交付しておりこの動画を提供いただきながらより多くの方に見ていただきたい。動画にするメリットを最大限に生かせるような考えを持っていきたい

議 長 - ギャラリーの展示の件だが、ここができた当時は担当者がいたが、現在は手がまわらないのが実態と思う。前は年間計画の中で各団体を割り当てていた。文化や歴史など各団体をお願いして実施していたので、案として協議会等を作って期間を割り当ててもらえるなどの方法をすれば、今よりギャラリーの活用が増えると思うので考えてほしい

議 長 - その他質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決

議 長 - 議第19号町議会の議決を経るべき議案に係る町長への意見の申出（補正予算）について説明を求めた

課 長 - 議案書及び資料により説明

議 長 - 質疑の有無を確認し、質疑がないうえで表決について諮り、原案のとおり可決

議 長 - 議第20号町議会の議決を経るべき議案に係る町長への意見の申出（財産の取得）について説明を求めた

菊地補佐 - 議案書及び資料により説明

議 長 - 質疑の有無を確認

4番委員 - 新しい端末になるにあたり、今までの端末どうなるのか

菊地補佐 - 適切な処分をすることと県からの通知がきている。スペックが低く、使い勝手が悪いので県等の通知に従ってデータ消去をしたうえで廃棄処分となるが具体的にどこははまだ決まっていない

- 議 長 - その他質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決
- 議 長 - 議第21号朝日町指定有形文化財の指定について説明を求めた
- 白田係長 - 議案書及び資料により説明
- 議 長 - 結構、各村の神社に俳額があるが、全国の俳額というのは、県内でもめずらしものである
- 議 長 - 質疑の有無を確認し、質疑が無いうえで表決について諮り、原案のとおり可決

⑧ 協議事項

- 議 長 - 令和7年教育委員会9月定例会及び総合教育会議の日程について説明を求めた
- 課 長 - 日時及び会場について提案し、協議を求めた
- 議 長 - 質疑及び意見が無いうえで事務局案のとおり決定
- 議 長 - その他について意見等がないか確認
- 主 幹 - 本日26日より、朝日中学校教員で欠員のところに非常勤講師（社会科）1名配置になることを報告

⑨ その他 なし

⑩ 閉 会

課長より、閉会宣言、午前10時48分 8月定例会の会議を閉会

会議録署名委員 海 野 睦

教 育 長 堀 俊 一

調 整 職 員 菊 地 早百合